

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>《試料・情報の利用目的及び利用方法》</p>	<p>●研究の名称 「相互行為における自閉症スペクトラム者の言語・非言語行為の使用とコンテキスト要因との関連性の研究」</p> <p>●研究の対象 2023年12月以降に、英国・ランカスター大学心理学部にて実施された自閉症スペクトラム者及び定型発達者を対象とする会話及びインタビューに参加された方 約20名 (浜松医科大学承認済 研究番号 23-301)</p> <p>●研究の目的 この研究の目的は、自閉スペクトラム症を持つ人のコミュニケーション行為をわかりやすく可視化する分析手法の整備を行うこと、また、彼らの対人コミュニケーションにおける言語および非言語行為使用に影響する社会文化的な要素について検討することです。</p> <p>●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2028年3月まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 他の機関が公的クラウドとして用いている Microsoft One Drive の機関アカウントを経由し、提供します。</p>
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 2023年12月以降に、英国・ランカスター大学心理学部にて実施された自閉症スペクトラム者及び定型発達者を対象とする会話及びインタビューに参加された方、約20名の会話及びインタビューを収録した動画</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学 精神医学講座 山末 英典 麗澤大学 合崎 京子 University of Liverpool 巽 智子</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>静岡理工科大学 臼田 泰如 京都大学 森 大河 学術機関に所属するマルチモーダル研究者</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 子どものこころの発達研究センター</p> <p>担当者： 合崎 京子</p> <p>TEL： 053-435-2331</p> <p>E-mail： aizaki@hama-med.ac.jp</p>